

米原市総合計画 後期基本計画の策定に向けて

市民意識調査（速報）結果をお知らせします

平成19年度に策定した「第1次米原市総合計画」（10か年計画）の具体的な施策を示す「前期基本計画」の期間が平成23年度末で終了します。

そこで現在、市では、前期基本計画期間中の社会経済情勢の変化や取り組みの成果などを踏まえ、後期基本計画（平成24年度～28年度）の策定に取り組んでいます。

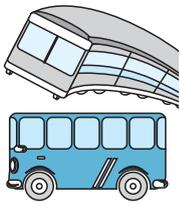
また、市民のみなさんの市政に対する評価やこれからのまちづくりに対するニーズを把握するために「市民意識調査」を行いました。今回はその結果の一部をご紹介します。



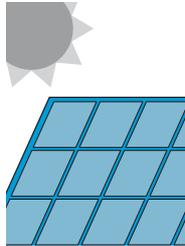
調査の概要

【調査対象】 18歳以上の米原市民 3,000人（無作為抽出）
 【調査方法】 郵送による配布・回収
 【調査期間】 平成23年6月17日～7月15日
 【回収率】 41.3%
 調査結果の詳細は市公式ウェブサイト・市政情報プラザで公開しています。

現状の評価（不満度）の高い取り組み



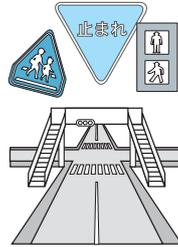
交通体系の整備



新エネルギーの導入



広域的な交流機能の整備



交通・都市基盤の整備



地域産業の振興

重要度の高い取り組み



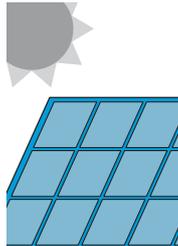
高齢者・障がい者福祉の充実



医療体制の充実



子育て・子育て支援の充実



新エネルギーの導入



緊急時の安全対策の充実

これまでの市の取り組みに対して現状の評価（不満度）と重要度をひとつの質問にして、それに対する回答をまとめた結果が次のページのとおりです。

まず現状の評価（不満度）に対する、「不満」「どちらかといえば不満」の回答を合わせると

「交通体系の整備」
 「新エネルギーの導入」
 「広域的な交流機能の整備」
 「交通・都市基盤の整備」
 「地域産業の振興」
 が不満度の高い上位5項目となっています。

これらの傾向から、道路などの都市基盤の整備や産業振興などにさらに力を入れて取り組んでいくことが求められていると考えられます。

次に、市の取り組みに対する重要度に対して、「重要」「どちらかといえば重要」の回答を合わせると

「高齢者・障がい者福祉の充実」
 「医療体制の充実」
 「子育て・子育て支援の充実」
 「新エネルギーの導入」
 「緊急時の安全対策の充実」
 が重要度の高い上位5項目となっています。

これらの傾向から、福祉・医療に対して今後も継続して取り組みを進めていくことが求められていると考えられます。

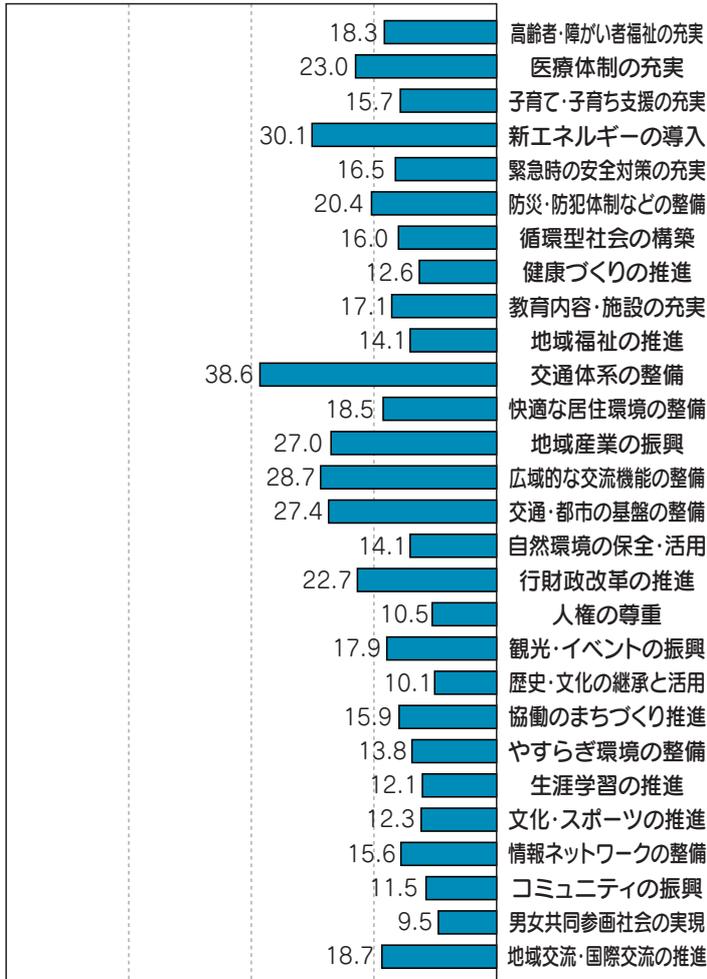
「市民意識調査」の質問内容

問 次のそれぞれの項目について、現状をどのように評価し、今後取り組むことがどのくらい重要だとお考えですか。あなたのお考えに一番近い評価を、5段階評価してください。

「市民意識調査」の回答

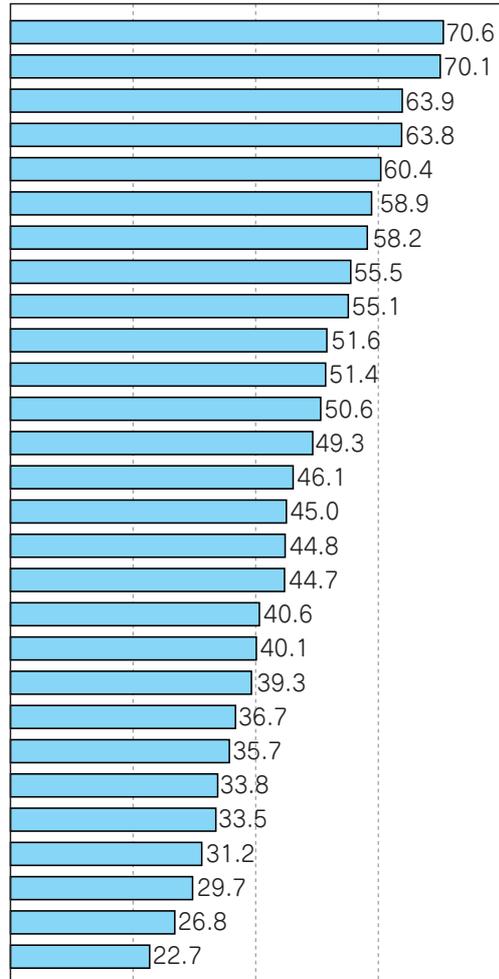
不満度(不満+どちらかといえば不満)

(%) 80 60 40 20 0



重要度(重要+どちらかといえば重要)

0 20 40 60 80(%)



お問い合わせ

政策調整課(米原庁舎)
☎521-6626 ⑤521-5195



総合計画審議会のようす

次回の総合計画審議会
11月28日(月) 19時
市役所米原庁舎

今後は、この市民意識調査の結果などをもとに、市民や学識経験者で構成する「総合計画審議会」での議論を中心に、後期基本計画の策定作業を進めていきます。
会議は公開ですので、自由に傍聴できます。また、会議資料や会議録を市の公式ウェブサイトに掲載するほか、市政情報プラザで閲覧することができます。